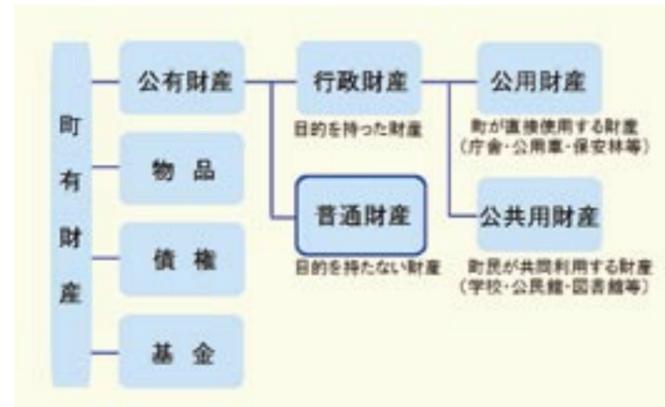


町有地を視察

5月24日（木）町有財産の中、特に目的を持たず貸付や売買が可能な普通財産について、調査を行いました。
担当のまちづくり課の案内で十数カ所の物件を時間をかけて見て廻りました。机上の説明とは違い、高低差や広さに加え周りの状況などの現状を再確認することができました。



町有地を視察する議員団



財源確保のため、特に閉園後の東幼稚園およびかやの保育所跡地（各約1200坪）の売却が期待されます。
住民サービスの維持、拡充をはかり、更なるインフラの整備をしていくための財源を国、県の補助とあわせて確保していくことが課題です。

委員会レポート a committee report

社会福祉協議会と合同会議

7月20日（金）地域活性化センターにて、社会福祉協議会（総務委員）との合同会議を行いました。
この会議は毎年1回、社協事業についての理解を深め、連携を密にするために行っているものです。

社協事業や町からの受託事業などについて協議を行いました。町からの受託事業として
（1）家族介護者交流事業
（2）手話通訳者派遣事業
（3）福祉センター

- 管理運営事業
- ①浴場サービス事業
（公衆浴場ほたるの湯）
3万180人利用
（ヘルストロン）
1万7928人利用
 - ②車椅子貸付事業 70件利用
 - ③チャイルドシート貸付事業
（ベビー） 50件利用
（チャイルド） 61件利用
（ジュニア） 21件利用



合同会議の様子

- （4）小地域レクリエーション元氣講座（レクリエーション活動をとおしての介護予防・生きがい作り・仲間作りを目標に、今後未実施4行政区で実施予定です。） 16行政区実施
- 積極的な意見の交換を行い、有意義な協議となりました。（利用人数・件数は平成23年度の実績です。）

議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication



三角 良人 議長

消防団

消防団は、人が住み地域社会が形成されると火災等への対応は地域の人たちで当たらなければならぬという、地域自衛のなかから生まれました。常設消防（消防署）が設置されたのは30数年前で、都市部にしかないなか、災害が多い我が国の地域安全は消防団中心で守られてきました。

先日、伝統ある須恵町消防団の第53回ポンプ操法大会が行われました。開会式の選手宣誓（旅石分団 印藤 真）で「こ

れまで私たちを支え、励まし、指導してください。た全ての方々への感謝の気持ちを抱いて。住民の命を守り、尊厳を向上させる。3カ月近くにも及ぶ苦しい訓練は操法技術の向上はもとより、尊厳「消防精神」を育てることにも支えてくれる。苦しいなかにも感謝の気持ちを忘れず、有事に備える消防団。まさに共助の精神がここに生きていると感激しました。

人権擁護委員を推薦

任期満了に伴う人権擁護委員に

今泉 守正 氏（甲植木区・60歳）
東郷 行美 氏（藤浦区・60歳）

が推薦され、議会が賛成しました。
任期は、法務大臣が委嘱した日から3年間です。

臨時議会

第1回臨時会 4月26日 全員賛成

- 専決処分の報告5件
- 工事請負契約の変更について（第二幼稚園（仮称）造成工事）

第2回臨時会 5月21日 全員賛成

- 工事請負契約の締結について（須恵中学校耐震補強工事）
- 工事請負契約の締結について（第二幼稚園（仮称）建設工事）

お詫びと訂正

議会だより181号13ページ平成23年度歳入歳出補正予算の表の単位に誤りがありました。

①誤（単位：円）

②正（単位：千円）

お詫びして訂正します。

お知らせ

町議会の活動状況を知るために、どなたでも傍聴できます。申し込みの受付は、役場4階議会事務局で行っています。なお、次の定例議会は9月5日からの予定です。

すえまち未来



作・田原ウーゴ
1979年須恵町生まれ、イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。http://www.wooco.net/